

五社音頭

ヤレーナァーエー めでたー めでたー わよ(ヨイヤーセ)

みーつーかさなりーて、(ハヨーイセーソーリャセ)

ヤレ すーえーじゃあー、 つるーかめー、ヨイナソーレワサ

ごよのーまーつ (ソリャヤートコセーエ、エオオヨーイヤーナ)

ハァー どなたもナァー うとてえーナー、ソーリャ ヨーイトセエ

ヤレーナァーエー たけーに すずめーは (ヨイヤーセ)

しーなよーくとまーる (ハヨーイセーソーリャセ)

ヤレとーめーて、とまらぬ ヨイナソレワサ

いろのーみーち(ソリャヤートコセーエ、エオオヨーイヤーナ)

竹にすずめは 品よく とまる とめて とまらぬ 色の道

ハァー どなたもナァー うとてえーナー、ソーリャ ヨーイトセエ

ヤレーナァーエー おまえー ひやくまで (ヨイヤーセ)

わしゃーくじゅくまーで(ハヨーイセーソーリャセ)

ヤレとーもーに、しらがーの ヨイナソーレワサ

はえるーまーで (ソリャヤートコセーエ、エオオヨーイヤーナ)

お前百まで わしゃ 九十九まで とともに白髪が生えるまで

ハァー どなたもナァー うとてえーナー、ソーリャ ヨーイトセエ

ヤレーナァーエー おやのー おしえーと (ヨイヤーセ)

なすびーのはなーは(ハヨーイセーソーリャセ)

ヤレせーんに、ひとつーの ヨイナソーレワサ

むだがーなーい(ソリャヤートコセーエ、エオオヨーイヤーナ)

親の教えと なすびの花は 千にひとつの 無駄はない

ハァー どなたもナァー うとてえーナー、ソーリャ ヨーイトセエ